

# 東京お茶の水ロータリークラブ



奉仕しよう  
みんなの人生を豊かにするために  
2021-2022 年度 RI 会長 シェカール・メータ

「My Purpose♥」を起点とし  
「Inspiring」へ

2021-2022 年度 クラブ会長 西村 美智子



## 最終例会にあたり 退任の挨拶 西村美智子会長・海江田健司幹事

### プログラム

司会進行	角田 靖会員
開会点鐘	西村美智子会長
我らの生業 ソングリーダー	大原 正道会員
ニコニコボックス報告	角田 靖会員
会長報告	西村美智子会長
幹事報告	海江田健司幹事
出席報告	角田 靖会員
閉会点鐘	西村美智子会長

### 会長報告 西村美智子会長

張 碧華会員より、米山奨学会特別寄付に 10 万円頂戴しました。ありがとうございました。

### 幹事報告 海江田健司幹事

理事役員の議事録を配布致しました。ご確認ください。次週 29 日が今年度最後の例会になります。ご出席の程宜しくお願いいたします。会場は地下のシンシアです。クールビズ期間が 6 月から 9 月末日までです。但し、入室までは、上着とロータリーバッジを着用し、暑い方は室内で脱いでください。ロータリー希望の風奨学金へのご協力ありがとうございました。

ビジター いわき平中央 RC 三戸豪士様

### ニコニコボックス報告

西村会長 次年度委員長の皆様、次年度事業計画の発表をよろしくお願ひ致します。  
土居会員 奥山さんの社葬へのご参列ありがとうございます。小池先生よくおいで下さいました。  
小池会員 体調不良のため、例会欠席が続きました。申し訳ありません。  
岡田会員 神田画報 6 月号どうぞお読みください！  
佐々木会員 いよいよ夏到来!!お体に気をつけて下さい。  
牛島会員 ガバナー補佐も残り数日です。1 年間お世話になりました。  
山下会員 奥山会員の社葬に参列しました。奥山さんの人柄が偲ばれる葬儀でした。  
計 72,000 円 累計 702,446 円

### ビジター紹介 秋篠くるみ会員

先日、経営者の交流会があり、衝撃的なスピーチをされました。お会いするのが今日で 2 回目ですが、もっとお話が聞きたいと思いました。農業と車の販売のお仕事をされています。ロータリークラブでは次期青年奉仕委員長です。

### 挨拶 いわき平中央 RC 三戸 豪士様

福島県から参りました。今、衝撃的な話とご紹介して頂いたのは、先日までウクライナで活動していました。ウクライナに友人が行っていたので、自分も活動することに決めたのですが、毎日新聞に掲載されることが決定しました。もし宜しければご覧ください。ロータリーに入ったきっかけは、フィリピンのマニラ市長と連携し、子供たちに文房具や生活必需品などを贈るイベントを行いました。その活動を見た、いわき平中央 RC の方より誘って頂きました。入会してまだ 1 年ですが、奉仕の心や経営者としての心構えなど勉強して参りたいと思います。

### 出席報告

会員数	36 名	ゲスト	0 名
出席数	28 名	ビジター	1 名
ZOOM	0 名		
欠席数	8 名	合計	29 名

### 今後の卓話

7 月 6 日(水) 第 1 回例会にあたり 就任の挨拶  
7 月 13 日(水) 演題未定  
7 月 20 日(水) (於)ブックハウスカフェ 演題未定  
7 月 27 日(水) 休会

### 故奥山会員の葬儀およびお別れの会の御礼

#### 土居 岩生会員

先週の土曜日の葬儀およびお別れの会には、ほとんどの会員の皆様にご参列頂きました。ありがとうございました。コロナ禍ですが、取引先の方やロータリアンなど 150 名余りの参列で、本人も喜んでおられます。ガバナーおよびパストガバナーからも供花を頂きました。供花の数が 46 本ありました。当クラブの方からも頂戴しております。序列の関係で失礼があったかもしれませんが、ありがとうございます。今後は彼の一族から、お茶の水のメンバーにしたいと個人的には思っております。来月、奥様が挨拶にお見えになると思います。皆様、お忙しい中誠にありがとうございました。

# クラブ協議会

## 次年度事業計画の発表

司会進行 相倉 辰徳次年度幹事

木宮 雅徳次年度会長

次年度は、神田を盛り上げることをテーマにしております。宜しく願いいたします。

クラブ奉仕委員会 牛島 聡委員長

活動内容は、複数年度で事業を継続しクラブ戦略計画を実行するという命題にしました。

1. DX (Digital Transformation / デジタルトランスフォーメーション) 化で会員間の関係強化を図る  
これは、デジタル技術を活用し、会員間の関係強化を図り、ロータリークラブを取り巻く社会環境のニーズに対応することができるクラブにするという意味です。
2. オンライン参加型会員が積極的に参加しやすいハイブリッド例会にする  
先日、オンラインで例会に参加してみましたが、会場との繋がりが希薄だと思いました。初めは出席しても、そのうち出なくなると思うので、少なくとも、お互い挨拶をすることで例会に参加している感じになると思います。次年度木宮会長をお願いしています。
3. 地域に密着したクラブ奉仕によりクラブの認知度を上げることで、幅広い年齢層、性別の会員増強を図る
4. ハイブリッド例会の継続
5. 例会費・ニコニコボックス・メーキャップ代等のキャッシュレス化の推進  
これは地区の方針でもありますが、当クラブでも進めたいと思っております
6. 他クラブや他地区のクラブとの親交を深めクラブの活性化に役立てる  
これも次年度木宮会長の方針に沿ったものです。

会員選考委員会 牛島 聡委員長

活動内容は会員増強委員会と連携し、奉仕活動に積極的な人材の発掘をします。

1. 女性会員の増員  
これは是非、女性会員にお願いしたい。
2. 若手会員の増員  
これは是非、若手会員にお願いしたい。
3. オンライン参加型会員の増員  
これは是非、オンライン参加型会員にお願いしたい。全部他人事のようですが、なぜかと言いますと、自分の言葉でロータリークラブを語ってもらい、尚且つ、クラブの良さを伝えて頂くことが会員増強に繋がると思います。当事者の方、私を含めてですが、会員増強に努めましょう。

出席・SAA委員会 大原 正道委員長

活動内容は、ロータリーの本質である「親睦から奉仕へ」の出発点は例会にあり、したがって例会こそがロータリーの基本活動と考えています。例会の内容を充実させると同時に、新型コロナの感染状況を鑑み、昨年度と同様にハイブリッド例会を実施します。ZOOMの参加者との繋がり方については検討して参ります。

例会場では感染予防対策を徹底し、会員への注意を促します。

ホテルと相談して美味しい食事を提供してもらいます。ゲスト及びビジターまたは入会1～2年のメンバーが孤立しないように、隣にSAAが寄り添うようにします。例会場をホテルだけでなくブックハウスカフェ等、雰囲気を変えたり、夜間例会などを行います。夜間例会を増やして楽しい例会にしたいと思います。

プログラム委員会 青木 隆幸委員長

プログラムはロータリー活動の主幹です。よって五大奉仕を具現化する内容で有るべきだと言われております。卓話はロータリーの目標である親睦と奉仕を促進する内容とします。(五大奉仕、ロータリー財団、米山奨学会、ロータリーの重点項目など)

ロータリー章典第8条

クラブのプログラム：ロータリー特別月間を鑑みた内容とする。

委員の皆さんは最低1人ずつご紹介下さい。7月が決まっております。宜しく願いいたします。

親睦活動委員会 笠原 健太郎委員長

活動内容は3つです。納涼家族親睦会、クリスマス家族親睦会、誕生日祝いです。8月に納涼家族親睦会の代わりに、長野9月16日～17日に1泊の旅行を考えております。後日詳細を発表致します。

雑誌会報・広報・ロータリー情報委員会

佐々木 啓策委員長

例年通りです。例会場が東京ドームホテル、ブックハウスカフェ、そしてオンライン例会と多様なため、例会場情報を遅滞なく会員に伝えます。

例会では、月一回情報委員会のメンバーが雑誌「ロータリーの友」で印象に残った記事を披露して頂きます。

何かございましたら、恙なく皆様にお伝えします。

会員増強・退会防止委員会 山下 憲男委員長

今までの事業計画を引き継いだものと、木宮次年度会長が力を入れたいものを入れました。

1. 会員皆さんが一人、新会員をさらに女性会員を入会させましょう  
・町内会、県人会、同窓会、異業種交流会での声かけをお願いします。
2. オンライン参加型会員に新会員を、さらに女性会員を入会させましょう  
具体的には職業上の取引先など職業奉仕に賛同いただける方を入会させましょう。
3. ロータリーの目的を理解しましょう “相手を思いやり相手の為につくす”
4. 会員基盤の強化は、自分自身の幸福につながる
5. 組織力は、人数+資金力+情報力  
ロータリーでNo1を目指しましょう！を付け加えました。オンライン参加型会員は日本で初めてです。ロータリーの中で何かでNO1を。まずはクラブで、分区で、地区で、日本で！

公共イメージ向上委員会 海江田 健司委員長

主な活動内容は、会員増強や現会員のモチベーションアップを目的として、地域社会の享受する恩恵に対して、クラブとロータリーのイメージを高めます。

1. 地域社会における広報活動（広報誌への掲載等）

例えば、神田カレグラランブリー、神田古本祭りへの広告掲載が決まっておりますので、数多く実施していくことが今後の活動に繋がっていくと思います。

## 2. 地域社会における社会奉仕活動の可視化

河川清掃とウォーキング・クリーンプロジェクトの広報活動

2022年10月23日～24日世界ポリオデーです。地区としても募金活動が予定されていますので、取り組めるよう具体的なプランを作成していこうと思います。2023年4月22日のアースデーは、地区と連動し、アースデー2580 ぶっく・デ・アースが開催されます。不要になった本を買い取り、その資金を元に地域の植樹活動を予定しています。実施することでロータリーの存在価値を認めてもらえるような活動につながれたらと思います。

## 3. SNS等の活用

YouTubeを利用した情報発信の検討、各種SNSを利用した情報の拡散

## 職業奉仕委員会 土居 岩生委員長

木宮次年度会長の方向性の中に、“ロータリー活動が楽しければ仕事も人も成長する”があります。まさに職業奉仕の目指す方向と全く通じるものです。ロータリーは慈善団体や奉仕団体と思われる方がいると思いますが、それだけではありません。職業倫理の実践団体の一つで、これを理解しないと会員増強の話をしてもうまく納得させることができません。嶋村次年度ガバナーは、地区職業奉仕委員会副委員長に西村さんが就任しますので、このルートを経ながら職業奉仕の話を例会やフォーラムで、「ロータリーって何ですか？」と聞かれた時に即答できるような話をしたいと思います。

## 社会奉仕委員会 角田 靖委員長

1. 「月1回断食基金」で集まった募金で、千代田区障害者共助会の新年会に於いてプレゼント等の支援
2. 重い病気や障害のある子どもとその家族を支援しているNPO法人「親子はねやすめ」に寄付を募る
3. MLT こどもプロジェクトを支援およびブックハウスカフェのこどもカフェの支援
4. 「ロータリー希望の風奨学金」への寄付を募る
5. 神田川・日本橋川清掃とウォーキング・クリーン・プロジェクト活動
6. 岩本町・東神田ファミリーバザールにロータリークラブのブースを設置し、会員増強をめざす
7. NPO法人「江戸城天守を再建する会」の署名運動などの活動を支援します。

## 国際奉仕委員会 神保 宏充委員長

国際奉仕委員会では、これまで長年にわたり認定NPO法人「かものはしプロジェクト」の支援を行うとともに、タイ国北部チェンライ県の貧しい家庭の子供たちへの教育的支援を継続して行って参りました。今年度はこれまで行ってきた上記2つの活動のエッセンスを引き継ぎ、新たに以下の事業を行います。

1. タイ米山学友会との交流の機会を設けるとともに、タイ米山学友会と協力してタイ現地での奉仕活動を行います。今年度もオンラインで参加して頂きましたが、次年度もこのような活動を行います。
2. 国内にある留学支援団体を通じて、日本国内にいる留学生を支援する活動を新たに検討して参ります。

3. グローバル補助金を利用した国際奉仕活動について調査し、数年後にグローバル補助金を利用した国際奉仕活動が行えるような体制づくりをします。

## 青少年奉仕委員会 木村 良成委員長

1. 本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止を行いつつ、お茶の水ロータリークラブとして主に地域の青少年奉仕として「より良き社会人の育成」という観点から下記の2つの事業を積極的に展開します。
  - ① 千代田区内で社会奉仕活動を行っているボーイスカウトの2つの地域団（千代田1団及び千代田6団）への支援を行う。また、両団より活動報告として卓話を行ってもらう。
  - ② ロータリークラブの青少年交換留学生制度から鑑みて、千代田区内の公立学校は千代田区立九段中等学校、私立学校として共立女子大学附属中・高等学校にインターアクト部の設置を打診しようと思ひ、共立には話をしていますが、次年度に地区の委員が説明に行くと思ひます。
2. 2580地区と2750地区の共同で東京都教育委員会とで締結しているインターンシップ事業の推移を常に観察し、場合によっては助言活動を行える準備をしておくようにします。例えば、生徒には保険が企業側には保険がついていません。物品を壊した場合など、それにより発生した損害は補償されません。また、ワクチンを接種していないのにも関わらず、今年度インターシップの打診がありました。このような事がありましたので、見直さなければいけないと思っております。
3. 学校その他の団体は年度で活動が行われているため、2022年後半に集中して①と②の事業は執り行います。
4. 新型コロナウイルス感染拡大やその他突発的な事情が生じたときは適宜対応するようにします。

## ロータリー財団委員会 傅 健興委員長

1. ロータリー財団の活動意義を再確認し、事業の遂行に関して会員の理解と協力を得る。
2. ポリオプラスへの募金目標達成を図る。
3. 地区補助金の更なる活用を他委員会と協議する。
4. 寄付金の目標は60万円とします。

## 米山委員会 張 碧華委員長

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会は、日本において外国人留学生に奨学金を贈る、民間最大の奨学活動を行う組織です。

当クラブで受け入れた幾人もの優秀な奨学生は、立派に学業を成就され母国に戻り日本との友好親善に寄与されています。

この奨学事業こそが、日本のロータリークラブ独自の国際奉仕であるとの観点からも、会員のご理解とご協力をお願いしてまいります。

1. 基金を要することです。クラブメンバーが自主的にこれらに寄付に参加して頂くのが、クラブをはじめ、広くはロータリー活動の質を高めることにつながります。
2. 米山記念奨学会の歴史や活動を知り理解を深めることが、より高い奉仕活動につながります。
3. 事業の遂行に関して会員の理解と協力を得るとともに、状況に応じて寄付金を募ります。